

発信しよう!

# 尾張旭市って 「お、わりといいね!」



## おいしい紅茶日本一のまち

尾張旭市は、日本紅茶協会が認定する「おいしい紅茶の店」の実店舗数、人口1人あたりの店舗数、ともに日本一。「おいしい紅茶日本一のまち」として全国にその名が知られています。



## 緑が多く自然が豊か

「森林浴の森日本100選」に選ばれた愛知県森林公園が面積の6分の1を占めるなど、緑あふれる尾張旭市。さくらやコスモスなど季節の花々も美しく、自然がとても身近です。



## 公園が充実している

尾張旭市には、都市公園やちびっ子広場などをあわせて124か所もの公園があります。子どもたちやお年寄りの利用も多く、日々の暮らしに寄り添う憩いの場となっています。



## 健康都市として発展中

平成16年8月1日に「健康都市 尾張旭」を宣言。人もまちも元気にする取り組みを継続して実施しています。市民の方が健康で元気にいきいきと過ごせるよう、まちぐるみで多くの施策を行っています。

尾張旭市の  
情報はこちら



公式HP



LINE



Instagram



X



ふるさと納税



発行：尾張旭市 市長公室 広報戦略課 シティプロモーション係  
〒488-8666 愛知県尾張旭市東大道町原田2600番地1  
TEL:0561-53-2111(代表)



「お、わりといいね!」がわかる

愛知県

# 尾張旭市

まるわかりBOOK



Owariasahi City

# お、わりといいよ? 尾張旭市!

尾張旭市は名古屋市に隣接し交通の便が良く、通勤・通学や買物などにも便利な最高のベッドタウン。また、市の面積の約6分の1を占める森林公園をはじめ、豊かな自然を日常的に感じられるまちでもあります。便利で緑が身近に感じられる環境、さらに整えられたまち並みには日常生活に必要な施設が建ち並び、住みやすさは抜群。来たら、住んだらわかる、「お、わりといいね!」がいっぱいです。

## 市の生い立ち

歴史は古く弥生時代にまで遡り、中世末の“小牧・長久手の戦い”の舞台でもあります。明治時代に入り、近世の村が合併して旭村ができ、昭和23年に旭町、昭和45年12月1日に尾張旭市となりました。



平成16年度、市民投票で決定。  
名前の由来は「尾張旭市がハッピー」。  
親友の「このは」と一緒に市のPRで大活躍!



市内の移動には、  
市営バス  
「あさびー号」が便利!

## 市のデータ (令和8年2月1日時点)

人口: 83,653人 東経: 137度2分7秒(市役所)  
世帯数: 37,745世帯 北緯: 35度12分59秒(市役所)  
面積: 21.03km<sup>2</sup> 標高: 海拔57.8m(市役所)



### 市章

旭の「ア」が連なり、市民の団結と発展を表しています。



### 市の木「くすのき」

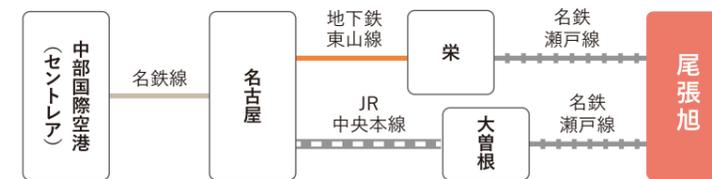
昭和45年、市制施行を記念して市民からの公募で決定しました。



### 市の花「ひまわり」

昭和55年、市制施行10周年に市民からの公募で決定しました。

## 尾張旭市へのアクセス方法



### JR名古屋駅から

車で約40分 電車で約40分

- 地下鉄東山線を利用し、「栄駅」で下車。名鉄瀬戸線に乗り換え、「尾張旭駅」で下車。
- JR中央本線を利用し、「大曾根駅」で下車。名鉄瀬戸線に乗り換え、「尾張旭駅」で下車。

### 中部国際空港(セントレア)から

車で約1時間 電車で約1時間30分

「名古屋駅」までは名鉄の特急を利用。「名古屋駅」からは左記「JR名古屋駅から」をご覧ください。

## 四季でみる尾張旭市



城山公園一帯に広がるさくらの美しさ!  
さくらまつりは多くの方でにぎわいます。



森林公園が鮮やかな緑に染まり、市内の各所で盆踊りが開催されます。



庭園が赤く色づく、秋のどうだん亭。各地域では秋祭りで棒の手などが披露されます。



積雪の旭城、維摩池の初日の出は冬ならではの情景。健康と体力づくりのための市民ジョギング大会も開催。

# 尾張旭市で 食べる!

Eating

まちのおいしい「紅茶」、特産品の「いちじく」、個性的な飲食店の数々。  
尾張旭市は「食」も、わりと、いいんです!

## おいしい紅茶

詳しくはこちら



「おいしい紅茶の店」  
店舗数、日本一!

尾張旭市は「紅茶のまち」です。平成23年11月1日に、人口1人あたりの「おいしい紅茶の店」店舗数が日本一多い市として初認定され、その後15年連続No.1。今では市内に16店舗もあり、実店舗数も日本一。尾張旭市観光協会を中心にPRを展開し、「おいしい紅茶日本一のまち」として全国にその名が知られるようになりました。「おいしい紅茶の店MAP」を片手に紅茶めぐり、友人との語り、家族でほっと一息…尾張旭市で過ごす時はぜひ、おいしい紅茶とともに、穏やかな時間を楽しんで。

## column

### 毎年11月1日は「紅茶の日」

日本紅茶協会が「おいしい紅茶の店」リストを更新する11月1日は「紅茶の日」です。その昔、大黒屋光太夫が海難のためロシアで過ごしていた1791年11月、エカテリーナ2世の茶会に招かれたという逸話があり、初めて外国の正式な茶会で紅茶を飲んだ日本人として、この日が定められました。

## 尾張旭市観光協会主催・ 注目の紅茶イベント

「国産紅茶グランプリ」では国産の紅茶日本一を決定、秋には「紅茶フェスティバルin尾張旭」をスカイワードあさひで開催。どちらも全国から紅茶好きが集まります。



## オリジナルデザインの 「午後の紅茶」販売機!

キリンビバレッジ株式会社と協定を締結し、市役所庁舎1階にオリジナルデザインの「午後の紅茶」専用販売機を設置。市役所内には紅茶が飲めるフリードリンクコーナーも!



## 朝採り完熟いちじく

樹の上で完熟まで待つから、  
甘味が強い!

尾張旭市のいちじくは「完熟」にこだわり、食べごろの朝に収穫しています。「完熟」ならではの口いっぱいに広がる強い甘味と、芳醇な香りが特徴です。栄養たっぷり「不老不死の果実」とも呼ばれるいちじく、ぜひ「完熟」のおいしさを味わってください。

詳しくはこちら



ジャムや飴、焼き菓子、和菓子など、加工品もいっぱい! 情報発信拠点「尾張旭まち案内」などで販売中。

## 個性豊かな飲食店

紅茶やいちじく以外にも、  
おいしいお店がたくさん!

おいしい紅茶日本一のまちの「紅茶」や甘みの強い特産「いちじく」、個性あふれる各店舗の「個々のカラー」を活かしたメニューなど、グルメも楽しめる尾張旭市。市内の飲食店を応援し、さらに活性化する目的で、新商品開発プロジェクト「旭色(あさひいろ)」も実施。

ここでしか出会えないグルメの数々。個性豊かな飲食店とそのメニューは、市の魅力の一つでもあります。



# 尾張旭市で遊ぶ!

Playing

尾張旭市は子どもたちの声でいつもにぎわう、笑顔あふれる公園都市です。  
子どもたちの楽しみとパパママのリフレッシュ、その両方が叶います!

## 愛知県 森林公園

詳しくはこちら



あふれる自然が  
日常生活をアクティブに!

尾張旭市の面積の6分の1を占める愛知県森林公園は、「森林浴の森日本100選」にも選ばれており、豊かな自然が四季の移ろいにあわせてさまざまな表情を見せます。広大な植物園をはじめ、児童遊園地や芝生広場、バーベキュー場、ボート池、ほかにもゴルフ、乗馬、野球、テニスを楽しめる運動施設などがあり、暮らしの合間のちょっとしたアクティビティにぴったり。市民ジョギング大会や、2019年には令和初の全国植樹祭が開催されるなど、さまざまな催しの舞台にもなっています。



尾張旭市民ジョギング大会



## 児童館・子育て支援センター

施設のMAPはこちらから!

児童館

子育て支援センター



子どもの遊びと、  
子育て支援が充実!

市内に9か所ある児童館には0~2歳児向けの年齢別ひろばがあり、同じ年齢の子ども同士が仲良く遊ぶ光景が見られます。小学生からは自由に来館でき、自由に遊べるほか、チャレンジ会や工作会、体力遊びなどの提供も。また、7か所ある子育て支援センターでは就学前の子どもと親がゆったり遊べます。どちらも、子どもと一緒に遊ぶうちにパパママ同士の交流が生まれ、「子育て仲間」が増えるきっかけに。気軽に子育て相談ができ、関連した講座も豊富で、地域ぐるみで安心して子育てできます。



## 城山公園 (スカイパーク)

詳しくはこちら



施設が充実!  
子どもたちに人気の公園

城山公園は市内唯一の総合公園で、さくらまつりなどのイベント会場としても親しまれています。釣りができる長池、散策路に設置された健康遊具、涼を感じるせせらぎ水路や旭城などさまざまな施設が配備され、四季折々の風景とともに一年中楽しめます。特に、年齢に合った遊具を安全・安心に楽しめる「スカイパーク」は子どもたちに大人気で、いつも親子でにぎわっています。



## スカイワードあさひ

詳しくはこちら



360度広がる景色を一望!  
展望室から眺めを楽しむ

城山公園の中心部に建つ、尾張旭市のシンボルタワー「スカイワードあさひ」。地上約55mの展望室にいつでも上がることができ、晴れた日には名古屋駅や遠くの山々まで一望する素晴らしい眺めが楽しめます。キッズランドを併設した眺望レストランもあるので、公園で思いっきり遊んだ後は景色を楽しみながらひと休み…そんな過ごし方もおすすめ。そのほか、無料で利用できる天体観測室や歴史民俗フロア(→P8)もあり、子どもと一緒に学ぶ機会としても利用できます。



展望室



スカイワードレストラン「そらいろ」



レストラン  
キッズランド

# 尾張旭市で 学ぶ！ Learning

尾張旭市の  
歴史や文化を、  
デジタルミュージアムで  
一挙公開。



難しく考える必要はナシ、体験することが学びの第一歩です。  
尾張旭市には学びのきっかけになるモノ、コト、場所も充実。一度のぞいてみては？



市指定文化財  
ざい踊り



市指定文化財  
馬の塔



県指定文化財  
棒の手



市指定文化財  
打ちはやし



マメナシ アイナシ



市指定文化財 長池のマメナシ・アイナシ自生地



国登録有形文化財 どうだん亭

## 文化財

### 市全体で守り受け継ぐ 文化財が多数

尾張旭市には4つもの無形民俗文化財があり、それぞれ保存会によって受け継がれています。秋になると、市内各地で実際に行われる様子を見ることができます。棒や木太刀を使う武術的な民俗芸能「棒の手」は市内に5つの流派が存在し、近年では女の子が参加する姿も見られます。横笛や太鼓でお囃子を演奏する「打ちはやし」、女性が「ざい」を持って踊る「ざい踊り」にも多くの子どもたちが参加し、標具(だし)で飾られた馬を寺社に奉納する「馬の塔」も今なお継承されています。そのほか有形文化財の「円空仏」や天然記念物「吉賀池湿地」「長池のマメナシ・アイナシ自生地」などもあり、国の登録有形文化財で貸館施設の「どうだん亭」では四季折々の表情を見ることができます。



市指定文化財 円空仏



市指定文化財 吉賀池湿地



## 2

## 天体観測室

詳しくはこちら



### 望遠鏡で直接太陽をのぞける 貴重な機会！

スカイワードあさひ8階の天体観測室では、太陽や星の観察を通じて宇宙を身近に感じる機会を提供しています。愛知県内の公共施設では3番目の大きさを誇る50cmの大型反射望遠鏡に加え、愛知県内の公共施設ではめずらしい太陽観望専用の望遠鏡があるのが自慢。教室やイベントなども開催しているので、ぜひ大迫力の太陽や星を見ながら宇宙に想いを馳せて。

## 歴史民俗フロア

### 弥生時代から今に至る時空をたどる旅へ

スカイワードあさひ3階にある歴史民俗フロアの常設展では、尾張旭市の歴史や市内遺跡からの出土品、文化財、お祭り、昔の道具などを紹介。県外へ出張展示されることがある市指定文化財の「円空仏」も展示しています。常設展のほか、一年で内容が変わる企画展や、季節に合わせたミニ展示も開催。家庭で使われていた古い道具、昔の市内の様子が見える写真、古い文書や日記などの収集も進め、いつ来ても違った内容が学べるよう工夫をこらしています。尾張旭市に流れる、悠久の時間を感じてみてください。

詳しくはこちら



## 3



詳しくはこちら



## 新居の大弘法

### 尾張三大弘法最大、唯一彩色された大師像

昭和六年、新たな観光名所として建立された弘法大師像は、コンクリート像作家として有名な浅野祥雲氏が手がけたもの。市内新居町にあることから、「新居の大弘法さん」として、地元の方に親しまれています。

## 4



# 尾張旭市で 探索する！

Exploring

散策におすすめのスポットや、まず立ち寄ってほしい尾張旭市の情報発信拠点を紹介！  
たくさんの「お、わりといいね！」を見つけてください。

## 維摩池・吉賀池湿地・コスモス畑・ 矢田川散歩道・山辺の散歩道

自然を感じる、  
気持ちいい散策を楽しんで！

市の中心を通るシンボルロードを北へまっすぐ進むと維摩池へ到着。その北側にはせせらぎ水路や健康遊具、西側には芝生が広がり、近くにある東屋では休憩もできます。さらに北東へ入ると、貴重な生物が生育する吉賀池湿地へ。年6回の一般公開、特に白く可憐なシラタマホシクサが一面に咲く時期は必見です。ほかにも城山公園南側一帯に広がるコスモス畑は背景に旭城を写す絶好の写真スポットで、毎年秋には市内外から多くの方が訪れます。また、市の南部を流れる矢田川の散歩道では多くの方がウォーキングやランニングを楽しむ姿が見られます。



column

探索するなら! A-map (ええまっぷ) [詳しくはこちら](#)

ウォーキングマップ「A-map」には、おすすめの探索ルートを12コース掲載。「山辺の散歩道」は市北部丘陵地に残る自然や里山風景、森林浴が楽しめるコースで、維摩池と吉賀池湿地を一度に巡れます。

## 尾張旭まち案内

市内外から訪れる方をもてなす  
情報発信拠点

尾張旭市のスポットやグルメなどの情報、まちの魅力を紹介。

あさびグッズや特産品なども多数販売中!

アクセス: 尾張旭市東大道町原田34番地1 グリーンシティビル1階  
(名鉄瀬戸線尾張旭駅から徒歩1分)

開設時間: 午前10時~午後6時

定休日: 木曜日(祝・休日を除く)、GW、年末年始



event 尾張旭市で **イベントに参加** してみませんか?

毎年恒例の季節のお祭りや、「おいしい紅茶日本一のまち」を感じるイベントなど、  
楽しさ盛りだくさんの内容です!

event 1  
城山公園さくらまつり

毎年3月下旬から4月上旬に行われる、春の風物詩的イベント。恒例のさくらのライトアップやキッチンカーの出店などのほか、ステージイベント、茶会など、満開のさくらを楽しく堪能できます。



event 2  
紅茶フェスティバルin尾張旭

「おいしい紅茶のまち」尾張旭市ならではの! 試飲もできるバザールに、キッチンカー、親子で楽しむイベントなど、**紅茶に関する催しが盛りだくさん**。毎年11月中旬の日曜日、スカイワードあさひにて開催。



event 3  
維摩池キャンドルナイト

キャンドルアーティストの手による約1,000本のキャンドルを維摩池北芝生広場にデコレーション。**やわらかな灯りが一面に揺らぐ美しい光景を、ゆったりと楽しめます。暖かい光に癒やされにきてください。**



check **RENEWAL!**

城山公園一帯を会場に、これまで行われてきた市民祭などが、令和8年度から新しく生まれ変わります。今後の情報に乞うご期待!

# 尾張旭市は 健康都市として進化中!

“からだ・こころ・まち”を健康に!「健康都市 尾張旭」を国内外に発信しています。

## 平成16年8月1日に 「健康都市 尾張旭」を宣言

平成17年には発起メンバーとして日本支部を設立し、人もまちも元気にする「健康都市」の実現に向け、さまざまな施策に取り組んでいます。それらの取り組みを国際大会などで積極的に紹介し、数々の表彰を受けています。健康都市宣言後、20周年を迎えた令和6年の国際大会では、WHOと健康都市連合から国内最多の計3賞を受賞するなど国内外から高く評価されています。また、海外視察も多数受け入れ、国際的な交流も進んでいます。健康寿命の延伸につながるこうした取り組みを、これからも市民の方と協力しながら、さらに推進していきます。

詳しくはこちら



column

### 健康都市とは?

世界保健機関(WHO)が提唱する理念で、「都市そのものを健康にすることで、個人の健康をめざす」都市を指します。



## 健康都市実現に向けた取り組み

### 元気まる測定

生活習慣病の予防と健康増進を目的とした取り組み。アンケート、体力測定、体組成測定などの結果から個人の状態に合わせたプログラムシートを作成。

詳しくはこちら



### あたまの元気まる

認知機能の状態がわかる、脳の健康チェックテスト。VRを使って視線の動きを追跡することにより、認知症の前段階である軽度認知障害(MCI)のリスクを判定。

詳しくはこちら



### らくらく筋トレ体操

手首や足首におもりを巻き、腕や足を上げる筋力トレーニング。地域の集会所などで約1,400人もの市民が参加(令和7年3月現在)。「転びにくくなった」「筋力がついた」など、効果を感じている人多数。

詳しくはこちら



### あさひ健康マイスター手帳

健康づくり事業などに参加して手帳にポイントを貯めると、抽選に参加可能。また、一定のポイントを貯めた方を「あさひ健康マイスター」として認定し、5年、10年、15年連続達成者を特別認定者として表彰式を開催。

詳しくはこちら



# 尾張旭市を 応援してくださる皆さまへ

住みやすく楽しい未来の尾張旭市へ向けて、皆さまのご支援をお待ちしています。

## 尾張旭市外にお住まいの皆さまへ ふるさと納税



自然、伝統、文化を継承し、いつまでも「幸せが待っている」「輝きに包まれて生きていける」尾張旭であるために。皆さまの尾張旭市への想いを大切に、まちづくりを推進していきます。

詳しくはこちら



### 応援いただきたい事業

自然環境の保全

交通事故対策・  
道路環境整備の充実

災害に強いまちづくり

子どもたちの  
学習環境の充実

文化と伝統を  
後世代へ継承

保育環境の向上

応援いただいた皆さまにはお礼の品を贈呈しています



ciuriの尾張旭市の市花ひまわりを  
主役としたフラワータペストリー



Natural herbの  
有機素材いちじく紅茶



tsumugidokoの  
クッキー缶



easeリードディフューザー  
ファミリアシリーズ4つの香りセット



ファミリアの  
食器セット(クマ)

## 企業の皆さまへ 企業版ふるさと納税

尾張旭市が推進する、地方創生に関する取り組みのさらなる充実・強化に向けて、企業の皆さまと一緒にまちづくりを進めます。寄附をご検討の企業さまは、まずはお気軽にご相談ください。

詳しくはこちら



### 応援いただきたい事業

「暮らしやすさ」に  
「楽しさ」を加える事業

「自分らしく」を応援する事業

「子育てしやすいまち」の  
魅力を高める事業

「人とのつながり」を大切にする事業

# 「お、わりと いいね！」を

## 数字で見てもみよう!

「尾張旭市って、どんなところが魅力なの?」そんな疑問を数字で解消! いろんな「お、わりと いいね!」を、裏付ける事実とあわせてご紹介します。

### おいしい紅茶 日本一のまち

市内には、日本紅茶協会が認定する「おいしい紅茶の店」が**16店舗**あります。実店舗数・人口1人あたりの店舗数が**日本一**の、「おいしい紅茶日本一のまち」なんです!



### 安心・安全なまち

市内にAEDを**200か所**以上、全てのコンビニなどに設置しています。また、南海トラフ巨大地震で想定されている震度が県内の他自治体と比べて低く、津波の心配もないなど、災害に強いまちであるといえます。

### 身近に公園が充実しているまち

都市公園やちびっ子広場など、公園は**124か所**あり、子どもやお年寄りの公園利用想定範囲とされる半径250m内に住む市民の割合は**93.2%**。公園が、暮らしのすぐそばにあるんです。

### 生活利便施設がそろっているまち



子育て支援施設**39か所**に、商工会商業部会員登録店舗数が約**800店舗**、医療機関\*は**108か所**。普段の生活に便利な施設がそろっているので、住みやすいことが自慢です。

\*医療機関には、病院・医院・歯科医院が含まれています。

### 市民からの愛着や満足度が高いまち

令和5年度に実施したまちづくりアンケートでは、市に愛着を感じる市民**81.3%**、現在の暮らしに満足している市民**87%**! 知れば知るほど、「お、わりと いいね!」が増えていきます!



## 市民に聞いてみよう!

“尾張旭市のことをいちばん知っている”市民の方が考える、尾張旭市の魅力って? ワークショップで得られた生の声と、アンケート結果を公開!

### 市民の方に愛される尾張旭市、その理由を紐解くと...

コンパクトにまとまった市内に公園、子育て施設、商業施設、病院などがそろっていて、**住みやすさ**に高評価。交通の便も良く、自然が豊かなところも推しポイント。「今の暮らしに満足」「これからも住み続けたい」... その想いに応え、期待を超えて、**楽しさあふれるまちへ!**

スーパーや飲食店、病院が多くて住みやすいです。

優しい人が多い印象です。

最高のベッドタウン。都会までのアクセスも便利。

「おいしい紅茶のまち」に関する取り組みが多くて、楽しいです!

森林公園など公園が多くて、緑が豊かなのがいい。

便利でコンパクトなまち。きれいで景観もいい。

健康都市宣言など市が前向きに取り組んでいて、市民活動も盛んです。

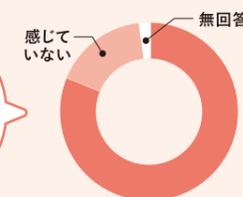
スカイパークなど子どもが遊べる場所がたくさんあります。



### アンケート結果

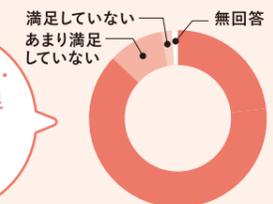
「愛着」を感じるか

感じている **81.3%**



現在住んでいる地域の暮らしに満足しているか

満足している・まあまあ満足している **87%**



これからも住み続けたいか

そう思う・まあそう思う **85.1%**



※「令和5年度 尾張旭市まちづくりアンケート」より